

いっしょに育てよう ひとりひとりが輝く 笑顔あふれるまち

広報

# まつかわ

Matsukawa Town 2023

10月号

NO.590

世帯数 4,516 -2

人口 12,241 +3

男 5,954 +5

女 6,287 -2



木々に守られ森に親しむ  
およりの森祭りに  
心が遊び楽しむ



令和  
4年度

# 決算の概要

総務課 財政係 ☎ 36-1702-1

まちづくりに必要な事業は、町民の皆様からお預かりした税金などで実施しています。町がお預かりしたお金をどのように使ったのかお伝えします。

## 移住・定住対策

町内へ住宅を新築・取得した際の祝金のほか、移住などを希望する方々が町での暮らしを体験できるよう、移住体験住宅、移住促進住宅の運営をしました。



1,051万円

## MMMプロジェクト

木材の加工を通じて、地域資源の循環や教育プログラムの開発、若者の関係人口創出を目指し、旧松川東小学校を拠点に星空ベッドの制作、図書館のリノベーション、小中学生とのものづくりワークショップを行いました。



600万円

## DXの推進

住民サービスの強化と行政事務の効率化のためのDX推進要領を策定し、セキュリティの強化を進めるとともに庁内のペーパーレス化を行いました。また、ワーキンググループを立ち上げ、今後の具体的な施策を検討しています。



2,724万円

## 福祉医療費の給付

子育ての経済的支援として、病院などで支払った保険対象医療費の自己負担分を助成しました。町の独自施策として、対象を高校を卒業する年度末まで拡大しています。



3,739万円

## 子育ての包括的支援

子育て支援センター「おひさま」の運営を通じ、子どもと保護者に対して、相談や遊び場の提供、サークル支援などの子育て支援環境の充実を図りました。



1,314万円

## 保育園の運営

5つの町立保育園を運営し、保護者が安心して就労できるよう、お子さんをお預かりしました。町の独自施策として、所得制限なく多子世帯の保育料を軽減しました。



2億6,293万円

## 介護クーポン券の交付

介護が必要な方に対して、介護用品の購入が可能な「介護クーポン券」を交付することで、家計の負担軽減を図りました。



2,145万円

## 主な実施事業 (一部)

### 出産・子育て応援交付金

子育て世帯への経済的支援として、妊娠期から出産・子育てまでの相談環境を充実させるとともに、妊娠時5万円、出産時1人あたり5万円の交付金支給を始めました。



1,107万円

詳しくはこちらをご覧ください



### 母子保健事業

安心して出産、子育てができる環境を整えるため、産後だけでなく妊娠前から訪問を行ったほか、新生児聴覚検査費用や、不妊治療への助成などを行いました。



680万円

### 有機農業産地づくり

有機農業の栽培技術検討や、有機農産物の地域内循環、ブランド化など有機農業推進のための5ヶ年計画を策定し、環境保全型農業を推進しました。



1,001万円

### リニア対策事業

リニア中央新幹線のトンネル掘削工事で発生した残土を運搬するため、町道洞新線の改良や、福与地区の農地かさ上げに発生土を活用するための測量などを実施しました。



4億359万円

### 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、予約システムを活用したコールセンターの運営を行ったほか、医療機関などと連携してワクチン接種事業を行いました。



3,457万円

### 梅松苑の改修

築20年が経過する梅松苑の交流棟エアコンを更新するとともに、キャンプサイトへの電源導入工事を実施することで賑わいの創出拠点として充実を図りました。



1,684万円

### ふるさと納税事業

自主財源の確保と、松川町のファンを増やすため、「くだもの里まつかわ応援寄附金」事業を推進し、返礼品としてりんごや梨、桃などの特産品を用意しました。



1億388万円

### 果樹農業研修制度

地域おこし協力隊制度を活用し、農業の担い手不足や遊休農地の解消、移住定住を目的とした研修制度を、町内の農業法人、指定農家、JAなどと連携して実施しました。



2,194万円

### 観光地域づくりの推進

(一社)南信州まつかわ観光まちづくりセンターを中心に、滞在交流観光推進のためのプログラムなどを通じて来訪者と地域住民が交流する仕組みづくりを進めました。



7,080万円

### 中学校制服購入補助

松川中学校の制服が変更されることに伴う家計負担を軽減するため、令和5年度に中学校へ入学する生徒から、制服を購入するための費用補助を始めました。



137万円

### まつかわ事業者応援券

原油価格や物価高騰などの影響を受ける町民生活の支援と、地域経済の活性化を目的に、町内店舗などで利用できる買い物応援券を配布しました。



7,515万円

### 学校施設環境の改善

子どもたちの学習環境をより良くするため、学校長寿命化計画に基づき、各小中学校の照明LED化やバリアフリー化などを進めました。



1億2,658万円

財政状況はこちらは



歳出

74億8,207万円

昨年度比 ▲2億3,120万円

行政運営全般や税務、選挙、移住定住施策などにお金

子どもや高齢者、障害者の福祉などにお金

健康づくり、予防接種やごみ処理などにお金

農業、林業の振興や、農地の保全などにお金

商業、工業、観光業の振興などにお金

道路や公園の整備、維持管理などにお金

小中学校の運営や、公民館活動などにお金

国や銀行から借りたお金の返済金

議会費、労働費、消防費災害復旧費

総務費 11億 1,028万円

民生費 19億 3,897万円

衛生費 5億 6,894万円

農林水産業費 5億 2,798万円

商工費 6億 3,955万円

土木費 12億 2,979万円

教育費 6億 6,188万円

公債費 4億 7,138万円

その他 3億 3,330万円

81億2,894万円

昨年度比 ▲3億8,431万円

歳入

町税 15億 3,406万円

町民税、固定資産税、軽自動車税など

地方交付税 28億 5,108万円

自治体間の税収の差を調整するために国が配分するお金

国庫支出金 9億 2,207万円

決められた事業に使う国からのお金

県支出金 3億 6,341万円  
繰入金 9,660万円

決められた事業に使う県からのお金

繰越金 7億 9,998万円

基金から繰り入れたお金

町債 4億 2,678万円

前年度から繰り越したお金

その他 11億 3,497万円

国・県からの税金の配分金や各種手数料など

一般会計決算は黒字

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は6億4687万円、繰越財源を控除した実質収支は4億7603万円であり、黒字決算となりました。

● 歳入

町税などが増加した一方で、新型コロナウイルス感染症対策や各種給付金事業のために交付されていた国庫支出金、地方交付税などが減少しました。

● 歳出

新型コロナウイルス感染症や物価高騰などに対する各種支援を行ったことにより、過去3番目に大きな決算規模となりました。

清流苑会計の公営企業会計化や、リニア対策による町道洞新線事業などにより、商工費や土木費が増加しましたが、子育て世帯臨時特別給付金事業や防災倉庫整備工事の完了により民生費や消防費などが減少しました。

基金(貯金)は増加

ふるさと納税や基金利子の積み立てなどにより増加しました。



町債(借入金)は減少

一般会計の残高は増加しましたが、上下水道事業での償還が進んだことにより、全体の残高は減少しました。





## 財政状況は健全

財政状況を客観的に判断する基準として、町では財政健全化法に基づく「健全化判断比率」を公表しています。

財政健全化法とは、「早期健全化基準」と「財政再生基準」の2段階で財政状況をチェックするとともに、特別会計や企業会計なども考慮して、町全体の財政状況を明らかにするものです。

令和4年度決算では、いずれの指標も「早期健全化基準」および「経営健全化基準」を下回りました。

将来にわたり健全な財政を維持できるように努めていきます。

①実質赤字比率 … 一般会計などの赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示したものです。



②連結実質赤字比率 … 特別会計・企業会計を含む全ての会計を合算し、町全体としての赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示したものです。



③実質公債費比率 … 一般会計や企業会計の借入金返済額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示したものです。



④将来負担比率 … 借入金など、将来支払っていく可能性のある負担の大きさを現時点で指標化し、将来的に財政運営がひっ迫する可能性の高さを示したものです。



会計名		歳入	歳出
国民健康保険事業		11億8,342万円	11億5,550万円
後期高齢者医療		1億7,871万円	1億7,777万円
介護保険事業		14億9,334万円	14億8,552万円
発電事業		1,480万円	942万円
水道事業	収益的収支	2億7,439万円	2億7,402万円
	資本的収支	5,123万円	1億3,788万円
下水道事業	収益的収支	5億4,335万円	5億1,865万円
	資本的収支	6億3,401万円	5億203万円
信州まつかわ温泉清流苑事業	収益的収支	3億2,068万円	3億8,835万円
	資本的収支	-	146万円

令和4年度から信州まつかわ温泉清流苑事業が特別会計から公営企業会計へ移行しました。

## 特別会計・企業会計の決算状況

# 10月から保育園・小中学校の給食費が無償になります

物価高騰や子育ての多様化等により影響を受ける子育て世帯の負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支援することを目的に給食費の無償化を実施します。

- **開始時期** 令和5年10月から
- **対象者** 町内の保育園・小中学校に通う園児・児童・生徒

これまでと同様に自園・自校給食により子どもの成長に合わせた献立を継続し、町内の有機食材も使用した安心安全でおいしい給食を今後も提供していきます。



松川町教育委員会 こども課 ☎36-7023

保育園・小学校・  
中学校の12年間で

子ども1人につき  
約70万円の負担



令和5年10月から

**0円**

## 費用無料 新型コロナワクチン 令和5年秋開始接種について

新型コロナワクチン令和5年秋開始接種が始まりました。このワクチンは自己負担なしで接種いただけます。

### (1) 接種対象者

初回接種を完了したすべての方（初回接種：5歳以上の方は2回・4歳以下の方は3回までの接種）

### (2) 使用ワクチン・接種間隔

- **使用ワクチン**：「オミクロン株XBB.1.5」対応の1価ワクチン
- **接種間隔**：前回接種から3か月

### (3) 接種券の発送

- ① 65歳以上の方：全員の方へ発送済
- ② 基礎疾患等を有する方：令和5年春開始接種時に申し込みのあった方へ発送済
- ③ 12歳以上64歳以下の方：10月以降、前回接種からの間隔が長い方から段階的に発送
- ④ 6ヶ月以上11歳以下の方：希望者へのみ発送

※申し込み方法は、町ホームページをご確認ください。

今回お送りする「R5秋」の記載がある接種券以外は使用できません。ご注意ください。

### (4) 予約方法 ※医療機関へ直接予約

- 町内医療機関での接種は「医療機関へ直接予約」に変更となりました。松川町コールセンター・北部5町村予約受付サイトからの予約はできません。 お間違えのないようご注意ください。

#### 松川町内医療機関への予約（※おまかせ予約対象者を除く）

予約の際に「接種券番号」が必要です。接種券をお手元にご用意の上、ご予約ください。

○ 下伊那赤十字病院 ☎36-2255 受付 13:00~17:00（土・日・祝除く）

※予約システム（webサイト）有。下伊那赤十字病院ホームページでご確認ください。

○ 中塚内科循環器科医院 ☎34-1188 受付 10:00~12:00/15:00~18:00

※日・祝を除きます。水・土は、午後の受付は行いません。

○ 松川町上片桐診療所 ☎37-2010 受付 9:00~12:00/15:30~17:00

※土・日・祝を除きます。水は、午後の受付は行いません。

※町外医療機関等への予約方法は、町ホームページでご確認ください。



保健福祉課 保健予防係 ☎36-7034





# 町からのお知らせ



## 10月1日は浄化槽の日です！

浄化槽は、家庭のトイレ、台所、風呂などから出る水の汚れ（有機物質）を、微生物の働きにより、10分の1以下に浄化し、きれいな水を放流するための装置です。水辺環境の保全に重要な役割を果たしています。

○浄化槽がいつも正常に機能するよう、次の3つを守りましょう。

### ①保守点検を定期的に行う

保守点検は、汚水が適正に処理されるよう、浄化槽内の微生物の管理、装置の点検や調整、消毒剤の補充などを、長野県知事の登録を受けた業者が行います。20人槽以下の浄化槽は、4か月に1回以上行うことが義務付けられています。

### ②清掃を定期的に行う

清掃は、汚泥や異物の除去、装置・機械の洗浄を市町村の許可を受けた清掃業者が行います。

### ③法定検査を必ず受ける

保守点検や清掃が適正に行われているか、浄化槽が正常に機能しているかを、長野県知事指定検査機関である長野県浄化槽協会の検査員が検査します。法定検査は、年1回受けることが義務付けられています。

○注意事項を守って、正しく使用しましょう。

- ・トイレでは、必ずトイレットペーパーを使用し、水に溶けない紙や吸い殻、ガム、紙おむつ、衛生用品などは絶対に流さないでください。
- ・残った油、酒類、調理くず、残飯を流さないでください。
- ・毛髪は排水溝にネットなどを付け取り除いてください。
- ・入浴剤は少なめに使ってください。
- ・洗剤は、中性のものを適量使用してください。
- ・漂白剤は塩素系でないものを適量使用してください。



建設水道課 下水道係 ☎36-7026

## 令和5年度地域発元気づくり支援金（第2次）採択結果

元気づくり支援金とは、県が町や公共的団体の「地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある取り組み」を支援する支援金です。今回決定した地域発元気づくり支援金（第2次）採択結果を公表します。

No.	事業名	申請者	事業内容	総事業費(円)	内示額(円)
1	自分の身体に合わせたスポーツ体験会	まつかわ森林セラピーの会	町内でのスポーツ体験会を開催年3回、それぞれの身体に合ったスポーツを体験してもらい、町民の心身の健康につなげる。	539,410	431,000
2	子育ての町松川町 花と憩いの場の空間づくり	松川町	むらやま公園をより憩いの場とするため、整備を行う。パーゴラの設置、またその周辺に花を植栽する。	3,604,300	2,709,000
3	地域産木材等を利用した図書館什器類製作事業	松川町	町内業者のデザインによる書棚等をショップボットを使い加工し、住民参加型のワークショップ形式で、切り抜き、研磨、組み立て、設置を行う。	1,095,700	822,000



まちづくり政策課 まちづくり推進係 ☎36-7014

### 総合健診のお知らせ

- 日にち 10月26日(木)、27日(金)
  - 場所 中央公民館えみりあ
- 事前に健診を希望された方には、案内通知と問診票をお送りしています。集合時間・持ち物などをご確認ください。
- 通知が届かない方、新たに申し込みを希望される方は、保健予防係までご連絡ください。

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7034

### 肺がん・結核検診のお知らせ

- 日にち 10月6日(金)
  - 場所 町民体育館
  - 対象 昭和58年4月1日以前生まれの方
- 胸部レントゲン車による検診です。7月の検診に来られなかった方にも、再度案内通知と検診票をお送りします。時間等ご確認ください。
- 通知が届かない方、新たに申し込みを希望される方は、保健予防係までご連絡ください。

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7034

### 粗大ごみ・小型家電収集のお知らせ

- 日時 10月15日(日) 9:00~11:00
  - 場所 榎原旧一般廃棄物最終処分場
- 入口→上片桐方面から(左折)  
出口→大島方面へ(左折)
- 渋滞緩和のため、会場は一方通行とします。
- ※大島方面からの右折での侵入はご遠慮ください。  
ご理解とご協力をお願いします。

 住民税務課 環境係 ☎36-7046

### くらしと健康の相談会のお知らせ

- 失業・倒産・多重債務・家族問題等について弁護士が相談に応じ、あわせて保健師による健康相談を無料で行います。
- 日にち 12月と令和6年3月の毎週木曜日
  - 時間 10:00~12:00
  - 場所 飯田保健福祉事務所  
(飯田市追手町2丁目678 飯田合同庁舎内)
- ※相談希望日の2日前の17時までにお電話にて必ず事前申し込みをお願いします。(定員2名)
-  飯田保健福祉事務所 健康づくり支援課 ☎53-0444

### 20歳からのがん検診⑤～肺がん・結核検診のお話～

- 町では満40歳以上の方に、自己負担500円で2つの方法の肺がん・結核検診を実施しています。
- 質問票と胸部レントゲン撮影のみで行い、痛みはありません。希望する方は、保健予防係までご連絡ください。
- ①公民館や会場で受診：毎年7月と10月に検診車が回ります。
  - ②下伊那赤十字病院で受診：国民健康保険加入の方で、日赤の特定健診の予定がある方や希望する方は、健診当日にオプションで受けることができます。

長く続く咳や血痰などの症状がある方は、検診を待たずに速やかに医療機関を受診してください。

【肺がん】近年急増しており、国におけるがん死亡の第1位ですが、早期に発見し、適切な治療を受ければ治る可能性が高くなります。禁煙をこころがけるとともに、40歳を過ぎたら毎年検診を受けましょう。喫煙をしない方も、より健康でいていただくために検診をお勧めします！

【結核】空気中に飛び散った飛沫で感染する病気です。感染してもすべての人に症状が出るとは限りませんが、免疫が落ちた時に発病することがあります。今でも毎年、全国で2,000人前後の方が亡くなっており、決して過去の病気ではありません。早期に発見し、きちんと治療薬を内服すればよくなる病気です。

毎年9月24日～30日は結核予防週間です！

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7034

広告

飯田・下伊那地域の事業主さん  
共済会に加入しませんか!

**加入事業所募集中**

新規加入事業所には「入会お礼クオカード(3,000円~10,000円)」を進呈!!

毎日を健康で楽しく働くための  
お手伝いをします!!



1,500事業所  
14,000人余に入会  
頂いています

**会費 毎月300円** (事業主負担の場合、税法上、損金等として処理できます)

(主なサービス内容)

- 慶弔給付：結婚・出生・小中学校入学祝金、見舞金等
- 健康増進：人間ドック等受診料、インフルエンザ予防接種助成金等
- 自己啓発：各種講座受講料、資格取得受験料助成金等
- 余暇活動：スポーツ観戦助成金等
- その他：チケット・各種カード特別価格斡旋 指定割引店舗・施設利用の優待特典



一般財団法人  
**飯田勤労者共済会**

TEL.0265-52-6566  
FAX.0265-52-0155

〒395-0024 飯田市東栄町3108番地1  
飯田市勤労者福祉センター1階  
ホームページ <https://iida-kyosai.zenpuku.or.jp/>  
E-mail: i-kinkyoo@mis.janis.or.jp

**飯田勤労者共済会**

**検索** 

## 令和6年度 保育園入園説明会を行います

令和6年度に入園を希望・検討している保護者の皆さまを対象に保育園入園説明会を行います。説明内容はすべての会場で同じになります。ご都合の良い日にご出席ください。

### ●対象者

- ・令和6年度に3歳児クラス(年少)に入園予定のお子さまの保護者
- ・令和5年度に2歳児クラス(つぼみ2組)に在園中のお子さまの保護者
- ・令和6年度に3歳未満児の入園をご希望の保護者
- ・出産予定・育児休業後の職場復帰などでお子さまの入園をご希望の保護者  
※年度途中の入園予定者も含まれます



### ●日 程

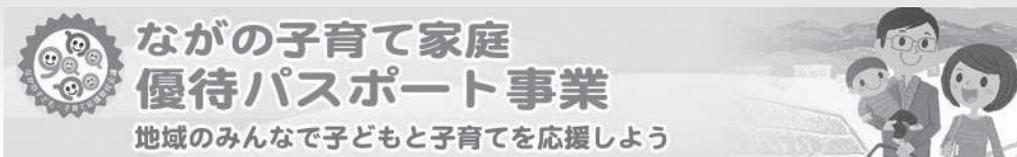
開催日	時 間	会 場
10月23日(月)	10時から	大島保育園
10月24日(火)		上片桐保育園
10月25日(水)		双葉保育園
10月26日(木)		名子中央保育園
10月27日(金)	10時から	福与保育園
	19時から	役場2階 協議会室

### ※3歳未満児の入園について

申し込み状況により定員超過等の理由でご希望に添えない場合があります。

 こども課 保育園係 ☎36-7023

## <事業者の皆様へ> “ながの子育て家庭優待パスポート事業”新規協賛店を募集します



町では「長野県将来世代応援県民会議」と連携・協働して、子育て家庭が買い物などの際にカードを提示すると割引などの各種サービスを受けられる「ながの子育て家庭優待パスポート事業」を行っています。

現在使用しているカードの有効期限が令和6年3月31日までとなり、カード更新・配布に伴い、同封するパンフレットも更新します。協賛店は随時募集していますが、新しいパンフレットに店舗情報を掲載したい事業主の皆様は、応募締切日までにご応募ください。

“地域のみんなで子どもと子育てを応援しよう”という事業の趣旨をご理解いただき、松川町の子育て支援にご協力ください。

※協賛負担金等はありません。

### ●応募方法

- ①こども課(6番)窓口または町ホームページ(右QRコード)から応募用紙を取得
- ②こども課(6番)窓口へ提出/ファックス送信/メール添付のいずれかの方法で応募



●応募締切 11月30日(木) ※その他、詳細は町のホームページをご覧ください。



※既に協賛をいただいている事業主の皆様には9月下旬頃「継続確認依頼書」を送付します。

 こども課 こども支援係 ☎36-7023 (FAX)36-5091 メール: kodomo@town.matsukawa.lg.jp

39歳以下の新婚世帯の皆さまへ

新婚夫婦の新生活を応援します！

新しく夫婦生活をはじめるとあたっての住宅の取得、賃借、リフォーム、引っ越し費用に対する補助金を支給します！

●補助額

最大 30万円

※夫婦ともに29歳以下の場合には 最大60万円！（※婚姻日基準）

●対象世帯

- ・令和5年3月1日～令和6年3月31日までの間に婚姻届を提出し受理された夫婦
- ・夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下であること
- ・夫婦の令和4年分の所得が合計500万円未満であること ※奨学金の返済がある場合は年間返済額を控除
- ・対象となる住宅が町内にあり、夫婦ともに、または一方の住民票がその住宅の所在地となっていること
- ・他の公的制度による住宅補助等を受けていないこと  
(勤務先から住宅手当等の支給を受けている場合は支給額を控除します)
- ・過去にこの制度に基づく補助を受けたことがないこと
- ・新婚世帯の世帯全員（他の世帯員も含む）について町税等に滞納がないこと

●対象となる費用

令和5年4月1日から令和6年3月31日までに支払った費用のうち、以下に該当する費用

住宅の取得費用

※土地の取得費用は除く

住宅の賃借費用

賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料 など

引っ越し費用

引っ越し業者または運送業者に支払った費用

リフォーム費用

婚姻を機に実施した増改築、修繕、設備更新等の費用  
※住宅部分以外やエアコン等の家電設置費用は除く

●申請締切 令和6年3月31日（先着順）

※応募多数の場合は、年度途中でも事業を終了することがあります。

補助対象に該当するか、必要書類についてなど、詳しくは下記までお問い合わせください。

保健福祉課 福祉係 ☎36-7022



結婚新生活支援事業

松川町商工会 中小企業等向け「物価高騰対策支援給付金」のご案内

●支給対象者・支給要件

- ・町内に事業所を有する法人又は個人事業主（農業事業者は除く）
- ・個人事業主については、主たる収入が事業収入（全収入の50%以上）であること
- ・町税と町の公共料金に滞納がないこと  
(新型コロナウイルスの影響による徴収猶予を受けている場合を除く)
- ・今後も事業を継続する意思があること

●支給額（1事業者につき1回限り）

- ・従業者数9人以下の事業所：1事業所あたり従業者数1名につき1万円
- ・従業者数10人以上の事業所：一律10万円

※対象従業者：雇用保険被保険者、個人事業主等（事業所形態によって異なります）

●申請方法

- ・申請書と必要書類を商工会窓口へ直接または郵送でご提出ください。申請書は松川町商工会の窓口またはホームページより取得してください。

●申請締切 12月28日（木）

詳細・申請書はこちらから→



松川町商工会 ☎36-3300

産業観光課 商工労働係 ☎36-7027

## 空き家を有効活用しませんか？

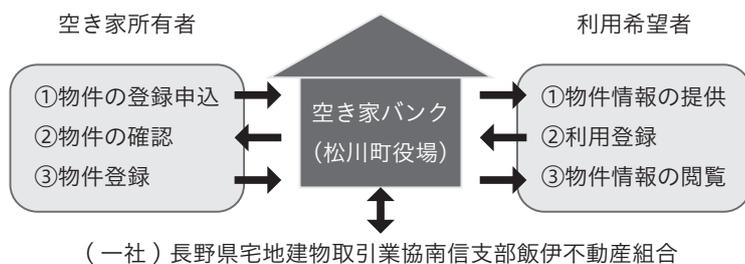
全国的に増え続けている「空き家」ですが、松川町でも人口減少や高齢化等の進行に伴い、今後も空き家の増加が見込まれます。特に適切な管理が行われなまま放置されている空き家等は、下記のように衛生・景観・安全等に悪影響を及ぼしており、早急な対策の実施が求められます。

### 《空き家が引き起こす問題とは？》

- ①屋根瓦の落下、壁の倒壊や雑草の繁茂などによる周辺への被害
- ②ごみの不法投棄や害虫・動物が住み着くなどの衛生面や景観の悪化
- ③不審者の侵入や放火などの防犯・防災の不安

### 《空き家バンクを活用しましょう！》

町では「空き家情報バンク」があり、移住等を希望する皆さんへ、住宅の情報提供を行っています。町内にある空き家の物件情報を提供し、その空き家の所有者と空き家の利用希望者をつなぐための制度です。



年々都会からのUターン・Iターン希望が高まっており、移住定住を考える皆さんから「松川町に空き家はないか」との問い合わせが多く寄せられています。空き家の管理に悩んでいる方や活用を考えている方、ぜひ一度まちづくり政策課へお問い合わせください！

 まちづくり政策課 まちづくり推進係 ☎36-7014



町HPに  
空き家情報  
掲載中！

## 就業相談と求人情報掲載について

- 再就職や転職をお考えの方、仕事復帰を目指す子育て中の方、移住者、定住者等、多様な人材の求職就業を支援するための就業相談を「中央公民館えみりあ」と「子育て支援センターおひさま」で毎月定期開催します。開催日や会場はまつかわカレンダーに毎月掲載予定です。電話やGoogleフォームからのご相談も受け付けていますので、どなたでもお気軽にご相談ください。
- 町内や近隣市町村の求人情報を町ホームページに掲載することができます。応募があった場合は直接応募者へ連絡が可能です。求人応募についてのご相談やお問い合わせ・求人掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。

☎ 南信州まつかわ観光まちづくりセンター 就業相談担当 ☎080-3272-4209

Googleフォーム



## チョイソコまつかわ回数券好評発売中！

今年の4月から運行しているチョイソコまつかわの回数券ができました。

販売価格は11枚綴り5000円で、1枚分おトクです。  
まちづくり政策課（7番）窓口、チョイソコまつかわ車内で販売中です。  
ぜひお買い求めください。



 まちづくり政策課 企画調整係 ☎36-7014

急な**病気**や**ケガ**等で、救急車を呼ぶか迷ったときには  
・病院に行くか

**#7119**へ 

(相談は無料)

※ダイヤル回線、IP電話の場合は、「026-231-3021」へおかけください。

**長野県救急安心センター 2023年10月1日(日) 午前8時から 運用開始**

**おとな** (概ね15歳以上)の方が対象です。  
症状を伺った上、看護師がアドバイスします。

受付時間 平日：19時から翌8時まで  
土・日・祝日：8時から翌8時まで

**子ども** (概ね15歳未満)の場合は

**#8000**へ

(受付時間：毎日19時から翌8時まで)

●緊急・重症の場合は迷わず**119番**通報してください●



長野県 HP

# ゆうきの里を育てよう

遊休農地対策から始まった一人一坪農園。環境保全型農業を推進しています。今年度も引き続き国の支援を受けて、対象や活動を広げて土づくりをはじめとした有機産地づくりを進めていきます。

\*令和5年度みどりの食料システム戦略緊急対策交付金（有機農業産地づくり事業）\*



8月13日（日）開催 /  
ハケ岳♡地球フェスティバル 新しい時代の村づくりに参加しました（山梨県北杜市）

講演会では、菌ちゃん先生こと吉田俊道さん、食学ミネラルアドバイザーの國光美佳さんほか、大勢の講師の皆さんのお話をお聞きすることができました。菌ちゃん先生から「元気なお野菜を食べてミネラルを取ることで腸内環境が整い、体温が上がり免疫力がUP」するといったお話を今までもお聞きしてきましたが、國光さんからも「普段イライラしている偏食のお子さんに、煮干しや昆布の出汁を食事に入れてミネラルを取り入れられるようにしたところ、脳からの指令もよくなり、笑顔にもなった」といった事例が発表され、子どもたちを元気にするためにも、まずは給食でミネラルを取り入れる取組みを行ってほしい、とお話がありました。

首長によるトークセッションには、北沢町長と大阪府泉大津市の南出市長、北杜市の農業振興課の担当の方が登壇し「農業や食」、「現在の取組みや今後進めていきたい方向性」の内容で話され、北沢町長は「松川町は10月から給食の無償化を進める。給食の質は落とさず、今まで以上に安全でおいしいゆうきの食材を届られるようにしたい」と話しました。



☎ 松川町ゆうきの里を育てよう連絡協議会

[事務局] 産業観光課 農業振興係（農村観光交流センターみらい） ☎34-7066

## 「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、 9月20日（水）から全国で2種類同時発売されます！！

○発売期間：9月20日（水）～10月20日（金）まで      ○抽選日：10月27日（金）

○当せん金支払期間：11月1日（水）～令和6年10月31日（木）

今年のハロウィンジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円！  
同時発売のハロウィンジャンボミニは、1等・前後賞合わせて5,000万円！

○この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりのために使われます。ぜひ長野県内の宝くじ売り場もしくはインターネットでお買い求めください。詳しくはこちらから→<https://www.takarakuji-official.jp/>

☎ 総務課 財政係 ☎36-7034

広告

宝くじ  
公式サイト

宝くじがネットで購入できる！

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

宝くじ公式サイト | 🔍



お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)

TEL 011-330-0777 (有料)



## 8/7 ■SDGs バッジをご寄贈いただきました —— 松川町

(一社)日本の森林のみらい様、(株)ヤマキチ木材様より、SDGs バッジをご寄贈いただきました。バッジには松川町産スギ材が使われ、製作には、福祉事業者「丘のりんご」の皆さんが関わってくださっています。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



## 8/11 ■ダンス世界大会で優勝しました —— 松川町

町出身の高校生、村沢依優さんと細江優月さんが所属する高校生4人のダンスチーム「レリアン」がダンス世界大会に日本代表として出場、見事世界一に輝きました。優勝報告会では、『本番は楽しんで踊ることができた』と話し、本番で踊ったダンスの生披露もしてくれました。おめでとうございます！



## 8/11 ■およりの森祭りが開催されました —— およりの森

およりの森が森林セラピー基地認定から10周年となる今年、およりの森祭りがまつかわの里で開催されました。森林セラピーや木工体験、林業ドキュメンタリー映画の上映など、およりの森ならではの催しで多くの方が自然を知り、楽しむことができたお祭りになりました。



## 8/15 ■令和5年度 二十歳の集い ——

令和5年度二十歳の集いが開催され、93名が出席しました。懐かしい映像やタイムカプセルで昔を思い出したり、久しぶりに再会した友人たちと言葉を交わしたり写真をとったりするなど、素晴らしい時間になりました。新二十歳の皆さん、おめでとうございます。



## 8/7 ■柔道全国大会に出場しました —— 松川町

松川中学校3年の宮尾恭平さんが中学男子柔道の73kg級で県大会では優勝、8月2日に石川県で行われた北信越大会で見事準優勝に輝き、20日に徳島県で行われた全国大会に出場しました。大会お疲れ様でした。これからのますますのご活躍を期待しています！



## 8/11 ■バレー全国大会に出場しました —— 松川町

町出身で現在山梨県にある帝京第三高校3年生の野田夏鈴さん、楓恋さんが高校総体バレーボール大会に山梨県代表として出場しました。2人は双子の姉妹で、励ましあいながら3年間練習し続けたそうです。2人は最後に『高校最後の大会である春高バレーに向けてさらに努力したい』と熱い思いを語ってくださいました。



## 8月 ■自然の中で夏を満喫 ——

8月に全3回の日程で3泊4日の「サマーキャンプin信州」が松川町で開催されました。参加した子どもたちは4日間都会を離れ、自然の中で日頃経験できない様々な体験を通して、夏を満喫することができました。また、松川に遊びに来てください！



# 一緒に語りあい、体験しあい、親交を深めました。

こども  
サミット  
開催!

## テーマ『地域・学校・クラス 仲良し大作戦!』

こどもサミットのテーマは、小学校の先生方や児童の皆さんと一緒に考えました。最初は「いじめ解消」「環境保全」「SDGs」などが案として挙がりましたが、あまり難しいテーマではなく、6年生が普段の学校生活で行っている取組みを、自分たちの言葉で語り合い、成果を2学期以降に生かしたいとの願いから、「『地域・学校・クラス 仲良し大作戦!』～今やっていること(やってきたこと)、これからできそうなことを語り合い、持ち帰ろう～」に決まりました。このテーマのもとに各クラスで話し合いを行い、2回の事前研修を経て当日を迎えました。



普段の取組みを学級会で出しました



4人組グループ(松川町2・蓮田市2)でディスカッション



おすすめの活動を、資料を見せながらアピールします



グループで話し合った「ナイスアイデア」を発表しました

### こどもサミットで学んだこと

松川町も蓮田市も良い意見があったし、松川町ではやっていないことを知ることができてよかった。みんなで意見を言ええた。

「なるほど～!」って思ったことや、似ている活動があった。その似ている活動を合わせて、もっと良くしようと、みんなでしっかり考えることができた。

最初は話し合いがうまく進むか心配だったけれど、お互いに支え合って進めることの大切さを学んだ。

### グループで話し合った「ナイスアイデア」の例

- お世話になっている施設やお店に感謝を伝えるに行く「地域仲良し大作戦」
- お世話になった人に手紙や花束を贈る「ありがとう集会」
- クラブごとにクイズやゲーム等の店を出し、地域の方も呼び寄せる。
- 全校が仲良くなるために委員会ごとに出し物を出す「けやき集会」
- 縦割り班で一緒に遊びや掃除をすることで他学年ともっと仲良くする。
- 夏は蓮田市で運動会、冬は松川町でミニ祭をする「ハスマツ会」
- うれしかったことを紙に書いて貼る活動。言葉では伝えづらい気持ちが伝わる。
- 全校のみんなのいいところを見つけて手紙に書く「夢いっぱいポスト」



ようこそ蓮田市小学生のみなさん

北沢町長と蓮田市山口市長も参加して歓迎会を行いました

蓮田市  
マスコット  
キャラクター  
はすびいも  
駆けつけて  
くれました

# はすだ 4年ぶりの蓮田市との小学生交流

平成24年度に友好交流都市宣言を行い、平成28年度に友好姉妹都市を締結した埼玉県蓮田市との小学生交流が4年ぶりに再開しました。今年度は、蓮田市から24名の児童が7月27日・28日の1泊2日の日程で松川町を訪れ、中央小児童18名、北小児童6名の、合わせて48名の6年生児童が町内各地で体験活動をしたり、バーベキューをしたりする中で交流し、互いに親交を深めました。

特に今年度初めて行った「こどもサミット」では、日頃の学校での活動を紹介し、語り合うことを通して、他校の優れた取組みを知ると同時に、自分たちの取組みの良さを再認識する、良い機会となりました。



埼玉県  
はすだ  
蓮田市



動物の着ぐるみを着た北小の児童を先頭に、参加者全員による「猛獣狩りに行こう！」のパフォーマンスから交流会が始まりました。



自然の地形や自生する木を活用したフォレストアドベンチャー。樹上を闊歩する姿は怖いもの知らずでたくましいです。



お待ちかねのバーベキュー。おいしいお肉や野菜を食べながら、自然と会話がはずみます。流しそうめんも堪能しました。



まつかわ森の学び舎では、地域の木材を地域で使う良さを考えながら、松川町の木を使ったプレートづくりに挑戦しました。



くだもの畑では、果樹農家の皆さんの栽培への熱い想いに触れることができました。プルーン狩りと試食体験も好評でした。



命をいただくありがたさを学ぶ、さんさんファームでの体験。丹精込めた手づくりソーセージは、家族へのお土産です。

## 交流会に参加して ～頑張ったこと・成長したこと・今後に生かしたいこと～

同じ班の人と仲良くなれて、コミュニケーションをしっかりとることができました。自分が話したり聞いたりする時に、相手の目を見ながらできたので良かったです。

頑張ったことは自分から積極的にしゃべりかけて友達をたくさん作ったことです。グループで考えたアイデアを学校でも生かしていきたいです。

こどもサミットで出た意見を松川でもやってみて、松川をもっと良いところになりたいと思いました。蓮田市の友達と協力し、仲良くなれたので良かったです。

交流で成長したと思うことは人との関わり方です。蓮田市の方は全く知らないで前は緊張したけれど、サミットを通してだんだん話せるようになっていきました。

サミットでは事前研修でも本番でも質問を進んでできたり、発表もアドリブかを入れながらできました。蓮田市の人と仲良くなれて良かったです。

中学・高校・大学・会社へ行っていろんな人との出会いがあると思うけれど、だれとも同じように接して、みんなと話せるようになりたいです。

# みんなの学校



楽しいな♪ 今日も元気にいってきますー!



## 臨海学習

松川北小学校

7月中旬、松川北小学校の5年生は、「一人ひとりが主人公！みんなが協力して思い出がのこる最高の旅行にしよう！」という子どもたち自身が決めた目標のもと、臨海学習に行ってきました。愛知県方面に行くのは実に4年ぶりです。

2日目に訪れた、名古屋港水族館では、何時にどこに集合するかを伝え、あとは班での自由行動です。友だちと協力し声をかけ合って行動する姿、顔をそろえて水槽をのぞく姿は、いつも以上にキラキラと輝いていました。

子どもたちにとっても、私自身にとっても一生の思い出になる最高の臨海学習になりました。



## 夏を楽しむ会

松川中央小学校

終業式の前日、7月24日に特別支援学級全員で「夏を楽しむ会」を行いました。

本年度は、暑さを吹き飛ばそう、元気いっぱい楽しもうと考え、プールでのお楽しみ会としました。大会議室で、話を聞き見通しをもってから、プールに移動しました。ワクワクした顔、ちよびり緊張した表情で…。

前半は、自由に水遊びをしました。体育での練習の成果を出そうと、思い切りクロールやバタ足で泳ぐ子、気持ちよきそうに手足を動かす子、友だちと競争したり一緒に水の中を動き回ったりと、元気な声が響きわたりました。後半は、ジュース拾い。プール中にまかれたジュースを拾い、教室でいただきました。

楽しい1時間はあっという間に終わりました。「ぼく、ぶどうのジュースをひろったよ。」「あー気持ちよかったです。」「あしたもプールしたいよお。」

2学期も、楽しく元気にいっばい頑張っていきたいと思います。



活動の様子は  
こちらから

## 職場体験学習で学んだこと

松川中学校

夏休み中に2学年は職場体験を行いました。実施後に各職場からいただいた「コメント」を紹介します。

良い姿として、「笑顔で気持ちよく接することができ、質問に対して自分の言葉で話すことができ、学ぼうとする姿勢が感じられる。朝来たときと帰る時の挨拶がきちんとできている。」等の評価をいただきました。一方、「初めて会話する人への接客の声をはつきりできるとよい、自分にできることを見つけて行動できるようになってほしい、自信を持って他者に発信できるようになってほしい。」等のアドバイスをいただきました。学校生活でも大事にしたい部分です。

生徒たちにとって将来を考える貴重な機会となりました。ご協力いただいた皆様、温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。



## 『中学生体験入学』を実施しました

松川高等学校

7月27日(木)に、中学3年生を対象とした本校体験入学を実施しました。

上伊那郡の中学校も合わせ合計16校より、216名の参加(中学生・保護者・引率の先生方を含む)がありました。参加者総数も昨年度より22名増加し本来の体験入学に戻った印象です。

体験入学の内容は、今年度はほぼ「コロナ禍前と同じ内容で実施することができました。当日は全体進行を生徒会役員がつとめ、映像等を活用した在校生による学校生活や学びの様子の説明が好評でした。

体験学習やクラブ見学を通して「高校の様子がよくわかった」、「松川高校に好印象を持った」、「入学したい」との感想が多く寄せられました。

松川高校の特徴を理解していただき、今後の進路選択に活かしてほしいと願います。



今月は  
**名子中央保育園!**

廃材で作った潜水艦や船。  
浮かぶかな?



かき氷屋さん大人気。  
シロップは自分でかけてね。



ロッククライミングは一段ごと  
自分で考えながら登るよ。

ポップコーンの収穫。  
ドキドキしながら皮を剥きました。



暑い日は室内遊びが増えます  
が、子どもたちはそれぞれ自分の  
好きな遊びを楽しんでいます。一人  
でじっくり遊んだり、友だちが入っ  
てきて遊びが盛り上がりつたり。学年  
の枠を超え、一緒に遊ぶ姿も見られ  
ました。畑では夏野菜もたくさん  
収穫できました。



お家ごっこでは  
大人顔負けのやり取りも  
聞かれます。

にこにこ  
のびのび

秋の読書旬間

私のペースで しおりは進む

10月21日(土) ~ 29日(日)

秋の夜長、少しだけ夜更かしをし  
て本の世界をのぞいてみませんか?  
旬間中の行事は次のとおりです。

えほん講演会

21日(土) 13時30分

講師 庄司 絵里子氏

場所 中央公民館えみりあ

ホール

講師紹介

庄司絵里子氏は、出版社に勤務  
し、子どもの本の編集者として40  
年近くお勤めされています。

子どものための科学の本を多く  
編集されており、現在は『かがく  
のとも』(福音館書店)の編集者  
としてご尽力されています。ま  
た、40cm近い大きさの絵本『いき  
ものづくし』(1~12巻 福音館  
書店)の編集もされました。多く  
の子どもたちから支持されている  
この本は、図書館でもよく貸し出  
しがあります。

今回の講演では、絵本ができあがる  
までのお話などをしていただきます。

おとどよみ図書館

水曜日 休館  
月・金曜日 10時~21時(祝日は18時)  
火・木・土・日曜日 10時~18時(第3日曜日は17時)

おたのしみ会

28日(土) 10時30分

「ひと箱本棚」製作

地域材を使った本棚を作ります。

場所 中央公民館ロビー

材料費 1,500円

定員 10組

申込期限 10月10日(火)

※定員に達し次第、締め切ります。

※小学2年生以下のお子さんは

保護者同伴

その他

・図書還元 22日

・おさらい工作 など

多くの方のご来館・ご参加をお  
待ちしております。

10月の図書館予定

・ノントンの会

10・24日(火) 10時30分

・よみまいカー 14・28日(土)

★最新の情報は、図書

館のホームページで

ご覧いただけます。



松川町図書館

☎ 36-3746

# みんなの 9月生まれ 笑顔 大集合!!



はくや  
**前田 珀弥** くん  
1日生まれ 1歳

元気でちょっぴり人見知り。  
どんどん大きくなあれ!



とわ  
**城子 土和** くん  
23日生まれ 1歳

我が家のおっとりさん♪  
これからも健やかに育ってね。



りん  
**松尾 麟** くん  
6日生まれ 2歳

2歳おめでとぅ!  
好奇心旺盛で元気なりんくん  
みんな大好きだよ!



まひろ  
**伊藤 眞央** くん  
22日生まれ 3歳

来年から保育園!  
頑張ろうねっ!

来月11月号では、令和2・3・4年10月生まれのお子さんを掲載します。ご希望の方は、写真にお子さんのお名前(ふりがな)・生年月日・保護者の方のお名前・住所・電話番号・コメント(30字内)を添えて、役場までお持ちください。メールでも受付可(seisaku@town.matsukawa.lg.jp)。メールの件名に「みんなの笑顔申込み」と入れてください。右のQRコードから電子申請で申し込むこともできます。詳細は、お問合せください。締め切りは9月30日(土)です。🍀 まちづくり政策課 電話：36-7014



MATSUKAWA x MAKES x MYLIFE

## について、知る、まなぶ

地域活性化起業人、地域おこし協力隊の活動

Vol.06

町で暮らしているとよく目にしたり、耳にしたりする「MMM プロジェクト」。一体どんなことをしているのか、みんなで一緒にMMM プロジェクトについて知って、まなんで、考えてみませんか?  
by まちづくり政策課まちづくり推進係



### 町の木を使ってモノづくり

8/11(山の日)に開催されたおよりの森祭りで松川町産のヒノキの木を使った小物づくりのワークショップを出店しました。作った物はスプーンとトレー。夏休みの工作課題にしたいという小学生や、日常生活で使いたいという方など、計30名ほどが参加しました。参加した方からは「小物のわりに作るのに1時間ほどかかって大変だった。いいものが作れて楽しかった。」という感想が多く出ました。



この小物づくりは図書館リノベーションの際に出た木の端材を有効活用するために始めたもので、今回作ったもののほかにもコップやお玉、フォーク、バターナイフなど様々な種類を制作予定です。

「これまでのような大きな制作物は一般の人の手に届かない。町の木で小物を作ることで、多くの方に使ってもらい、町の木をより身近に感じてほしい。」というのが田中さんの願いです。これからもワークショップ等、多くの方が松川町産の木と関わる場を作っていきます。

### マーくんカードからのお知らせ

## 役場でも《マーくんポイントで支払い》できるんだに

マーくんカードに貯まったポイントは松川町役場での支払いにもご利用いただけます。住民票などの各証明書発行手数料や住民税・軽自動車税などの町税、上下水道料金の支払いにもマーくんポイントがご利用いただけます。ぜひご利用ください。

マーくんカード事業協同組合



広告

